

平成29年度 佐賀県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

交流会開催報告

【概要】

県内の総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に集まり、スポーツを通して交流を行うことにより、互いの親睦を深めながら、クラブ間の情報交換とクラブ員の指導力向上を目的に平成29年度佐賀県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会が平成30年2月4日（日）に江北町佐賀のへそ交流センターネイブルで開催され、県内総合型クラブからの参加者（126名）が楽しく交流・親睦を深めました。（当日は積雪や道路凍結のため出席できない会員もいました。）

開会式では、山口正会長、熊崎知行氏（江北町教育長）、東島敏隆理事長（県体協）に挨拶を頂き、準備運動として「佐賀弁ラジオ体操」と本山典子氏の指導による「スローエアロビック」で全員が笑顔の中で楽しく体をほぐした。

今回の交流会は、誰もが気楽にスポーツに親しむことのできる「ミニテニス」「カローリング」「いごてだま」の3種目で行われた。

参加者全員が3グループ（1班3～4名：1グループ8班編成）に分かれ、対抗戦形式で交流を行い（1種目30分）、親睦を図りながらプレーを満喫した。特に、「ミニテニス」では、サーブに苦慮しながらもラリーを楽しみ、「カローリング」では、ジェットローラーのコントロールに悩みながらもポイントゾーンめがけ、「いごてだま」では、ビンゴをめざし、寒さと外の吹雪を忘れるほどのプレーが和気あいあいの中で繰り広げられていた。

閉会式では、参加者が持ち寄ったプレゼントと事務局が準備した商品の抽選会も行われ盛り上がりの中で交流会が終了しました。

今回の交流会は、お互いのクラブ間の情報の共有はもちろんのこと、より地域の特性を活かした地域スポーツクラブとして、どのように創っていくかを考える場ともなりました。



楽しい交流会でした！



東島敏隆理事長あいさつ



佐賀弁ラジオ体操（ぐいぐいそらして）



「スローエアロビック」(伸ばして)



「ミニテニス」(さーこい)



「カラリング」(入らんね～)



「いごてだま」(ビンゴ狙うか)



抽選会 (まぜてまぜて)



抽選会 (当たった)